

・申請する部門へ○(マル)をしてください。
 ・両部門を申請する場合は、それぞれに書類一式が必要です。
 ・両部門を申請する場合は、該当部門に○、非該当部門へ△を記入してください。1部門のみの申請の場合は○のみです。

ダウンロードした場合、申請書は別紙も含め青文字部分を修正の上、活用ください。

環境カウンセラー登録申請書

申請区分	事業者部門	○
	市民部門	△

(ふりがな) 氏名	かんきょう たろう 環境 太郎	性別	男
生年月日	西暦 ●年 ●月 ●日 (●歳)		
現住所	〒100-● 東京都千代田区霞が関1-2-● 電話:03-●-● ファックス:03-●-● E-Mailアドレス:●		
勤務先	〒100-● 東京都港区虎ノ門1-1-● ●●●株式会社 ●部●課 (所属部署まで記載してください。) 電話:03-●-● ファックス:03-●-● E-Mailアドレス:●		
連絡先	<input type="checkbox"/> 現住所 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input checked="" type="checkbox"/> その他(所属団体等) 希望する連絡先にチェックを入れてください。「その他」を選択した場合には以下に住所等の記入をお願いします。 住所: 〒 名称: 特定非営利活動法人●●● 電話:03-●-● ファックス:03-●-● E-Mailアドレス:●		
専門とする分野	●, ●, ● (専門分野コード表(応募要領【資料1(p21)】)を参照のうえ、3つまで記入してください。)		
環境保全活動等の経歴の概要(140字以内) (詳細については別紙1のとおり)			
これまで行ってきた環境保全に関する活動や業務の概要を、140字以内に要約して記入してください。詳細な経歴は(別紙1)に記入して、必ず申請書に添付してください。さらに、別紙1の経歴を補完する「実務経験証明書/活動実績証明書」を所属機関または主催機関ごとに用意し、添付してください。(※上記証明書を入手することができない(学生の活動等)場合には企画書・新聞記事等を添付してください。)			
特記事項(資格、委員等の就任、著書、受賞歴等) (80字以内) (詳細については別紙2のとおり)			
取得した資格、委員等の就任、執筆した著書など、「環境保全活動等の経歴」以外で特にアピールできるものを80字以内に要約して記入してください。詳細な内容は(別紙2)に記入して、必ず申請書に添付してください。さらに、それらを証明・補完するものを添付してください。証明書類の添付がない場合は審査で考慮されません。			
面接受験希望地	(書類審査に合格された場合の面接審査希望地。第1希望会場に①、第2希望会場に②を記入) ②11/9(土)名古屋 / 11/10(日)福岡 / ①11/17(日)東京 / 11/24(日)札幌 / 11/29(金)大阪		
上記により、環境カウンセラー(事業者部門 / 市民部門)として登録を受けたいので、環境カウンセラー登録制度実施規定第4条第1項の規定に基づき申請します。			
●年 ●月 ●日 氏名 環境 太郎 印			
環境大臣 殿			

日中に連絡がとれる連絡先を選択してください。

申請区分にあわせて記載してください。

必ず押印してください。

※環境カウンセラーとして登録された場合、氏名、部門名、連絡先、専門分野がインターネット上で公開されます。
 合格された方には、改めて公開情報についてのご連絡をいたします。
 ※今後、環境カウンセラー全国事務局からの連絡は原則メールにてご案内します。メールアドレスの記載間違いのないようご注意ください。